



Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1991~1992年度クラブ目標 “親睦と奉仕の流れを創ろう”

第57回例会報告 (12/18)

特別代表 由井 重光

司会 SAA 杉田 武

☆点 鐘 会 長 田中 實

☆ロータリーソング 「日も風も星も」

ソングリーダー 吉沢 洋景

☆お客様紹介 会 長 田中 實

藤沢 重男 (東京日野RC)

野沢麻衣子 (派遣学生)

☆会長報告 会 長 田中 實

* 去る11月10日に北村会員の父様が亡くなりました。誠に報告が遅くなりまして大変失礼致しました。今後このような時は事務局に連絡を頂きたいと思ひます。

尚、この様な件について、今後報告があった時点で黙禱を捧げて行きたいと思ひます。(一同起立し黙禱)

* 本日は93~94学年度ロータリー財団国際親善留学生応募者で大学院課程の方が2名ありました。当クラブとしてはこの2名を受け入れまして上部に報告するに当たり、それぞれ一人づつにカウンセラーを定めなければなりません。申込みがありましたのは女性2名で、お名前は副田景子、松田奈穂子さんです。副田さんは東洋英和女学院の人文学部社会学科、松田さんは桐朋学園大

学音楽部演奏科であります。副田さんは北村会員に、松田さんは吉田会員にカウンセラーをそれぞれお願いしたいと思います。

☆幹事報告 幹 事 宮本 誠

* 他クラブの例会変更

東京日野RC

12/18 (水) クリスマス家族会 18:00

ホテルニューグランド八王子

12/25 (水) 忘年夜間例会 山彦 18:00

1/8 (水) 初例会 サカエヤ楼 12:30

1/15 (水) 休 会

1/29 (水) 夜間例会 高砂飯店 18:00

2/5 (水) サカエヤ楼 12:30

3/11 (水) 地区大会に振替の為休会

* フィリッピンのカエソンシティのグリーンメドウズRCよりゴルフとテニスのワールドトーナメントのインビティションが来ており、来年2月25日から29日まで開催しますので参加希望者は申し込んで下さい。ゴルフのエントリーフィーが80ドル、テニスは12ドルでホテルと合わせて248ドル(米)です。希望者は事務局まで

☆委員会報告

★親睦委員会

城倉 正博

ニコニコBOX

藤沢 重男（東京日野RC）

冬は寒くなくては冬でない。などと強がり
を言わず、おだやかな冬を楽しみましょう。

津守 弘範

除夜の鐘、初詣のチラシ配布しましたので
よろしく。

橋口 洋三

昨日、多摩RCへメイクアップ、由井先生
の卓話「禁煙のすすめ」を聞いて私も実行
しようと思います。

隅 耕造

年の瀬もせまり忙しくなりました。お互い
に最後まで頑張りましょう。

新海源四郎

クリスマスパーティー近し

伊神 稔 いつものように

須藤 起雄

今回も100%出席出来そうです。

奥木 博勝

須藤様、新車の調子はいかがですか。あり
がとうございました。

赤尾 恭雄

藤沢さん、ようこそ。会報で大変お世話に
なります。

宮本 誠

麻衣子さんの卓話楽しみ！暖ったかです。

田中 實

寒さが強くなって商売繁盛

北村 幸彦

昨日、おかげ様で社葬が無事終了すること
ができました。

以上合計 32,000円

★出席委員会

〔出席報告〕

中山 恒武

	総数	出席	MU	欠席	出席率
本日 報告	43	37		6	86.05%
訂正	43	35	4	4	90.70%

〔本日の事前メイクアップ〕

橋口 洋三 12/17（東京多摩RC）

隅 耕造 12/10（東京中野RC）

吉田 文夫 12/16（東京井の頭RC）

中山順一郎 12/17（東京多摩RC）

〔欠席者届〕

小島周二郎、戸田 昭寿

〔欠席者〕

横倉 恒雄、吉原光太郎、小坂 一郎、
佐伯 和廣

★ロータリー情報委員会 隅 耕造



今年度も新会員の方が四名入会しましたが、
ロータリー情報委員会として早い時期に皆さん
に研修を設けたかったが、年の瀬も迫りお
忙しいと思いますので、年明けに行います。
そこでロータリー入門等の本を正月休みに
一読して欲しいと思います。

【謝辞】

北村 幸彦会員

先程は父北村貞治の死亡の為に黙禱をして
頂きありがとうございます。又会長より過
分なご芳志を頂き厚く御礼申し上げます。

昨日青山斎場に於きまして社葬を以て無事
終了致しました。有難うございました。

*****【卓話】*****

交換学生 野沢麻衣子



皆様、久しぶりです。今着ているこのブレ
ザーはこのクラブで買って頂いたもので、有
難うございました。アメリカに行く時にはこ
のブレザーを持って行きます。今後は私の一

生の宝物となります。

ロータリーの交換学生の試験に合格してから6ヶ月も過ぎ、今までの事の報告を交えてお話をしたいと思います。

テストに合格した後の大きな行事はローテックスとロータリアン派遣学生来日合同サマーキャンプでありました。今年8月に来日した5人の派遣学生の中にエリヤというスペインからの女の子がいました。エリヤは私の家の近くでホームステイをしておりました。(昭島RC)

一台のバスで山中湖に向かった。その日は私達のアプリケーションホームを来日生にチェックしてもらうことで、アプリケーションとは私達がアメリカにいく為の願書みたいなものです。難しく英語で全部書かなければならず、チェックしてもらうことです。

これがなかなか大変な仕事でありまして、一人の人に見てもらえば良かったのですが、いろいろな人に見てもらったので、私が書いた元の文章がだんだん違った内容に変えられてしまいました。最終的には英語が上手だと思われてしまうことは良くありません。そこで簡単な文法の間違いだけを直してもらう事にしました。他の派遣学生の中には苦勞して作った作文があまりにもいろいろ人に直され、悔しくて泣きそうな人もおりました。

キャンプは楽しいはずで100%楽しまなければいけないのですが、2日目の朝英語でスピーチをしなければならず、それが気掛かりで皆んな楽しめなかったです。

当日ローテックスの方々に英語でスピーチを審査して頂きました。英語のスピーチだけでも大変なのに内容が今の世界情勢という社会問題で、私はベレストロイカについて話しました。緊張して最悪の出来となってしまっ、今でもスピーチの事はあまり思い出したくありません。

楽しかった事はバーベキューをしたり、花火をしたり、スポーツ大会をしたりして遊んだことでした。スポーツ大会ではロータリーのティーシャツを着てチームを作っているいろいろ行いました。一番楽しかった事は男の子を女装させるゲームがあり、スカートをはかせ、

メイクをする事で、初めは嫌がっていた男の子も、ポーズを取るようになり、女の子以上に色っぽかったりして面白かったです。

次に11月2日からオースタムキャンプがあり長野県白馬のヒュッテ、ニホボに泊まりました。今回もロータリアン・ローテックス派遣生、来日生とで一台のバスで出発しました。

スペインからの8月来日生のエリアは日本語がうまくなっていました。私達が話す言葉をほとんど理解してしまい、他の8月来日生もかなりエリアを羨ましく思っていました。

私はサファイアーから英語のラップの歌を教えてもらいました。ラップというのは早口言葉であって、私にとっては難しく1フレーズ覚えるのに200回程歌わなくては覚えられないという感じでした。

宿舎でサファイアーがホラービデオを作ろうと言い、一人一人役割を決めて夜の10時半頃より撮影が始まりました。この撮影の主演は以前当クラブに見えたアンドリュー君で殺す役を演じました。

或る日アンドリューが5~6人の女性を連続殺して行く場面の単純なものでした。私が殺される場面になった時は夜中の2時を過ぎていて、時間的にも大変疲れていて気持ちがキリキリしていて本物の撮影をしている感じがしていました。私はサファイアーに目と口を明けて死ぬと言われ、更にケチャップで血を流した様にしました。最後に私の顔がスローモーションでズームアップされていたのには私も見ていて怖かったです。

皆さんのお陰で楽しく、充実した日々が送れました。今後共よろしく願い致します。

【イニシエーション・スピーチ】

私の人生哲学「余力」

中山 順一郎

初めてのスピーチにあたり、私の生い立ちをざっとお話したいと思います。

昭和26年5月6日、東京都荒川区南千住に生まれました。女4人男3人の7人兄弟の5番目の長男として生まれました。5番目にして初めての男子で大変な喜びようだったようです。母の話によれば、家の前に酒樽を置い



て、酒を通る人にふるまったとの事、このことから家中大変喜んだ事がわかります。

私の育った所は、石炭にかかわった仕事をしている人が多く、子供の頃はよく近くの石炭の山で暗くなるまで遊んだものです。人夫が舟からトラックへ一枚の板を渡って石炭を運んでいました。その時にこぼれた石炭を拾い集めて売ったものです。1かます250円でどの家もお風呂を沸かす為に買ってくれました。古いかますは、目がゆるいので沢山入ってしまいます。新しいかますに入ると少なくてすむのでなるべく新しいかますに移して売っていました。小さい頃から商売に向いていたのかもしれませんが。

それにしても父の影響力は大きかったと実感する今日この頃です。そして今は親離れ子離れがなかなかしにくいか、私は大家族の中で自然に早い内に親離れ子離れが出来たように思います。

小学校、中学校の頃は適当に学校に通っていけばと思っていたので、必死になって勉強をやった覚えがありません。とはいえ少なくとも高校ぐらいは出ていないと将来困ると思いましたが、私の父は中学校までしか面倒はみないといっていましたので、自分で働いて高校へ行くしかありませんでした。当時、月給が16,000位で学費そして食費も入れていました。最初は気にもとめず働いていたのですが、だんだんと何でこんな事をしなくてはいけないのかと思うようになり、ある日父と大喧嘩をして家を出てしまいました。それから

は、今でいうフリーアルバイトの走りでしょうか、いろいろな仕事をやり、いくつ変わったかわかりません。いつまでもこんな事でよいのだろうか？これからの事を思うと不安にかられ、高校時代の親友に相談して、この親友の勤めている会社に来ないかという事になり、八重洲にある「ビジネスコンサルタント」という会社に入社して経理を勉強しました。そして転職がきたのです。入社して3年位した頃、別の友人が経営している文具店の支店を出すので手伝って欲しいと言ってきたのです。これが私の今の仕事に携わるきっかけだったのです。しかしその文具店も毎日のように二人で売上を持って遊びほうけていたので1年位で倒産してしまったのです。特に決まった職に着きたいという事もなかったので、てっとりばやいところで、浅草橋の文具問屋で修行して今の文具店を始めるに至りました。職はいろいろ変わったけれども何事も経験、その時々様々体験が大いに役だつて無駄ではなかったと思っています。

私は今まで何事も100%力を出しませんでした。80%いや70%位のものでしょうか。余力を20%か30%残して、まだまだと思って過ごしてきました。余力があれば、何か失敗してもまだまだ取り戻せるような気がするのですが100%で失敗したら、落ち込んでまいそうです。100%全力投球はしない。これが私の人生哲学でしょうか？

最後に皆様の健康とご多幸をお祈り申し上げますと共にこれからもよろしくお願ひ申し上げます。

次回週報は年末(12/25)と年始(1/8)の合併号で1/15が休会ですから、1/22に発行されます。しばらくご無沙汰します。

皆さま 良いお年をお迎え下さい。

—— 会報委員会 ——



東京多摩グリーンロータリークラブ

会 長・田 中 寛 副委員長・栗田文夫・委員：赤尾麻雄
幹 事・宮 本 謙 渡部二郎・津守弘範・横口洋三
会報委員長：尾 立 博三郎

*例会場 多摩さとうリゾート7F サファイヤバンケットルーム

事務局：東京都多摩市落合547
多摩センタービル7F
TEL 0423(72)6463/FAX 0423(72)6491

*例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30